

社員定着 働き方改革 わが社の取り組み(成友興業)

企業研究



主眼は「現場担当者負担の軽減」

工事管理部 設立の経緯

「工事管理部は、設立何年目ですか。」

計良 6年くらいです。

「工事書類を別の部署が担うという形は、以前からやられていましたか。それとも、工事管理部設立の後からですか。」

計良 そうですね。それまでは各事業所の工事書類担当者という形でした。

月澤 最初のスタートとしては、事業所に配属されて、そこで現場を経験しながら、少しずつ書類作成などを行っていました。そのような中、24年問題の解決に向けて書類サポートの必要性から部署として全て統括管理という形で始めたのが、ここ2、3年です。

工事管理部が担当している書類の割合

「工事提出書類のうち、工事管理部が担当している書類の割合はどれくらいですか。」

計良 33%くらいです。着手書類、準備期間書類①②、施工時、中間検査、設計変更、竣工書類を担当しています。

具体的には、「工事着手届」「現場代理人及び主任技術者等通知書」「前払金請求書」「工事完了届」「前払金等請求確認書」「請求書」「公共事業遵守証明書」「労働者災害補償保険加入確認書」を担当しています。事業所にある工事管理部のサポートとしては、写真整理、出来形管理、品質管理や廃材管理など、現場書類を担当しています。

1人当たりの担当現場数

「多摩北事業所ではひとりあたり5件担当しているというところですが、5件全て動いているのでしょうか。」

計良 施工前が2件、施工中が3件です。

「工事管理部の所属人数の内訳と業務内容を教えてください。」

計良 所属は9名、施工管理等の書類作成担当は6名、積算と着手前設計変更等の書類作成担当は3名です。

「1つの現場に1人がずっとついてサポートするということではないのですか。」

計良 1人で現場を掛け持ちするような形です。私が現場をやっていたような時代は週6〜7日一切切業務を行うことができましたが、2024年問題をどう補つか、現場担

現場担当者は集中的に「原価管理」を

当者の負担を軽減させて生産性を向上させるには現場担当者の負担となつてくる書類作成です。

「利益重視というよりは、現場担当者の負担を軽くしてあげたい」という主旨が強いということでしょうか。

計良 24年問題解決にむけた、働き方改革が目的です。取り組んでいく中で、工事成績評価アップにも積極的に取り組んでいます。現場担当者も頑張る現場を任せても竣工検査の評価が悪いと入札に影響があります。そこでバックオフィスが現場の進捗に合わせて書類作成して竣工検査に対応し、評定点が上がればと考えています。

教育、研修制度

「実際に現場管理をしながらも書類作成をできる、という仕組みになっているのがすごいと感じました。」

計良 書類作成については自社で作成した「業務フロー」を用いています。データ内に帳票が入っていますので、必要事項を入力する。最初から作成することは少なく、施工管理に必要なデータが収納されています。「業務フロー」現場担当者が誰でも書類作成を進めていける。未提出書類がないようにすることを目的としたものです。

「実際に現場を見に行くことはありますか。書類を作っていると、現場が自分の中でリンクしないのかなと思いましたが、例えば、写真の整理も、最初は写真を見ただけでは、何をやっているか分からないかと思いますが、何現場か携わるうちにだんだんと分かるようになってきたんです。」

工事管理部の概要

①業務内容

- 【官庁工事支援 業務】
- ▷着手書類等作成…東京本店
- ▷竣工書類等作成(写真整理、出来形管理、品質管理、廃材集計など) 事業所派遣
- ⇒今回話しを伺った工事管理部お二人の担当業務
- ▷工事全般 現場派遣
- ▷測量業務支援、ICT活用、技術提案、技術指導、イメージアップ、社内検査…その他
- 【工事積算 業務】
- ▷官庁工事入札参加申込み、積算…東京本店

②担当工事書類

- ▷着手書類(工事請負契約書〜コリンズ登録)
- ▷施工中(品質管理等)
- ▷設計変更(積算)
- ▷竣工書類(出来形、品質管理、

- 処分土調査、工事記録写真)
- ▷工事の請負契約に係る書類
- 工事着手届、現場代理人及び主任技術者等通知書、前払金請求書、工事完了届、前払金等請求確認書、請求書、公共事業遵守証明書、労働者災害補償保険加入確認書
- ③事業所派遣担当者の業務内容
- ▷写真整理＝現場担当者から受領した写真を、工種や測点ごとに仕分け、写真台帳で整理
- ▷出来形管理＝図面をもとに、測定結果表、構造図(豆図)を作成し、出来形写真より実測値を入力
- ▷品質管理＝合材伝票、温度管理写真から合材の搬入舗設報告書を作成。また、現場で測定したデータ(試験結果)をもとに、必要情報を加え、提出書類として完成させる。
- ▷廃材集計＝ manifests、伝票より日々廃材を管理

よつか。

勝島 はい。数をこなして、だんだん慣れてきたところなんです。最初は戸惑つこともありました。鈴木さんや先輩方が丁寧に教えてくださるので理解することができました。

計良 彼女たちは、(現場に行くことは)ほとんどにこり稀ですね。現場から上がってきた工事写真、最近は現場を地上型レーザースキヤナーで3次元化し、立体的に現場が確認できるようになっています。

「工事管理部として想定している業務の中で、一人前にするための教育期間はどのくらいでしょうか。」

計良 一人前、正直なところまだ先が見えていません。到達点を定めずに見切り発車したような環境になった、というのが大きかったと思います。

書類も社内でも標準化と統一化

(4面つづく)

*取材の経緯 2023年6月、当協会にて会員向けの講習会(講師・成友興業株式会社 細沼順人代表取締役社長、当協会副会長)を開催したところ、参加者から「大変参考になった」と好評でした。内容は、成友興業の社員

定着と働き方改革に対する自社の取り組み紹介でした。現状、働き方改革を遵守していくうえの障害のひとつに現場の書類作成に要する負担が挙げられますが、この講習では、現場書類を

作成しつつ現場をサポートする「工事管理部」という興味深い部署の紹介がありました。そこで、会員の皆様の働き方改革推進の参考にしてもらうべく、成友興業の工事管理部を改めて取材しました。(労働資材委員会)

企業研究

社員定着 働き方改革 わが社の取り組み(成友興業)

24年問題解決+工事成績アップも



——施工管理技士の資格や、CADなどについて、ご自身で勉強したい、会社側から勉強してほしいというお話はありますか。

鈴木 (施工管理技士) 2級士は取得しました。私が入社した時は技術者としての採用だったので、現場に出るつもりで取得しました。結婚を機に引越して環境が変わってしまったのですが、今のように書類に専念することができるようになり、私としてはありがたいです。

鈴木、勝島 (CADについて) 少しだけ。

計良 社内教育としては、CAD講習を実施しています。基本的なCAD操作方法です。

業務フロー

——貴社の「業務フロー」内にスキルアップ委員会と書いてありました。この委員会ではどのようなことを行なっていたのでしょうか。

計良 各事業部から統括主任を集めて、現場担当者のスキルアップを図るための会議でした。「業務フロー」はその会議の課題の一つで作成したものです。

——一つの書類をとって見ても、標準化されていない場合はAさんとBさんと違ったりしますが、そういったものを統一するのは、大変ですよね。

計良 特に、竣工検査書類は代理人の色が出てしまいます。個人によって相違があるとバックアップの彼女たちは書類作成に戸惑ってしまう。そのために工事管理部主導で書類の統一化をしていく作業をしています。

鈴木 今までは、その人の過去の工事書類を参考に、合わせて作っていたのですが、大変なので今切り替えているところです。

——現場サイドから反発などはないですか。

計良 反発させない(笑)。「この書類は検査に合格する」といつて納得させています。見て分かるくらい書類はなるべく作らない、とにかく簡潔で分かりやすい資料を作成する、シンプルが一番です。

現場技術者との意思疎通

——コミュニケーションツールは、電話、メール、LINEなどでですか。

鈴木 ショートメールや共有のサーバーを使っていて、特定の工事ツールは使っていないです。あとは、月に1回とか2回、会議体の時に皆さん集合されているので、その時にもうこのことばかりに話しかけて(笑)。安全会議や工程会議は代理人の方が集まられるので、月に1度か2度は対面でお話

——写真の整理については、どのように現場技術者の方とやり取りをしていますか。現場でタブレットで撮ったものが、常にクラウドで見れる、というイメージでしょうか。

鈴木 はい。クラウド以外には(技術者の方に)帰ってきてからパソコンに取り込んでおいてもらって、次の日に私たちがそれを見て整理しています。

——工事管理部の方が現場代理人の方をちょっと指導するようなことか。

鈴木 指導ということはないですが、新人の方が撮った写真とかで抜けているところがあったら、この写真抜けてますよ、と言っくらいで、指導というほどのことは

しないです。

計良 逆に言わせている時もあります(笑)。僕がチェックして、この写真ちょっとだめだから、後で撮るように言ってる、とか。

仕事の仕方

——工事管理部の残業の状況はどうですか？

鈴木 ほとんどしていないです。

——有給休暇もしっかり取得できますか。

鈴木 はい。

——現場担当者はいかがですか。

計良 現場担当者はまだ難しいかもしれない、現場が終わってすぐ帰るとはいかず、次の日の段取りがあったりしますから、多少の残業はあると思います。

バックオフィスから現場に出た社員さん

——バックオフィスから現場に出たという方が、都中建HPで紹介されていると聞きました。

月澤 もともと書類をやっていたんですが、本人の希望で「現場に出たい」と現場で活躍している女性があります。

計良 彼女は優秀です。先日、現場代理人デビューして、表彰されました。

月澤 はい。昨年、女性活躍で大賞を取りました。また他にも、本年女性活躍大賞を受賞し、弊社では2年連続の受賞となりました。

達成感、嬉しい瞬間はありますか。

——仕事をしていた嬉しい瞬間はありますか。

計良 現場担当者に任せっきりで、現場書類を完全に統一させて、工事管理部が着手前に測定結果表などを準備して現場に提供する、現場担当者はそれを確認しながら出来形管理する、完成データを戻してもらって竣工書類として仕上げる、という流れを確立したいと考えています。

バックオフィスから現場代理人



計良 70%とか。まだ優良点も取れないかな。工事管理部だけが良くていけないので、建設事業部あつての工事管理部だと思っっています。私たちが頑張ってもだめ、最前線で頑張っている現場担当者との取り組みが合致して100%になると思っています。

【取材後記】現場担当者の書類作成に要する負担軽減という目的はあるものの、一方で現場に任せっきりにならないで、皆で作るという仲間意識があり、会社全体で一体感を醸成する良い体制だと感じました。

業務分擔することにより、ややもすると現場部門と管理部門でコミュニケーションが希薄になり齟齬が生じる可能性もあると思いますが、工事管理部の皆さんはあくまでもサポートする側に徹しており、会社として生産性向上と成績評定点を追求する姿勢を感じました。

旧来の建設業界では、現場も書類もこなして初めて一人前だと言われた時代もありましたが、この働き方改革を機に現場と書類を分擔することがむしろニューノーマルであり、現場担当者のプレッシャーを軽減するのみならず、逆に会社全体で現場をサポートするという新しい方向性のひとつだと感じました。ただし、管理部門が現場をサポートするこの体制は、担い手不足の状況のなかでプラスアルファの人材が必要となり、この費用を発注者側に理解してもらう活動と同時に、人材を呼び込む業界と各社の努力も必要になるとも感じました。

結びに、この度の取材に快く応じていただいた成友興業(株)の皆様にご場をお借りして厚く御礼を申し上げます。

めざす到達点は

計良 現場検査が無事に終了したとき、現場代理人や監理技術者から「ありがとございませう」と返っているの、「やっつよかったな」と。それで工事成績評定が良ければなおさら嬉しいですよ。

今後の目指す姿

——最後に伺います。先ほど、「目指す到達点」がまだない、と表現されていましたが、工事管理部としてあえて「もう一段上を目指すとしたり」と聞かれたらどうお答えするのかになりますか。

計良 目指すところは、社内の竣工書類を完全に統一させて、工事管理部が着手前に測定結果表などを準備して現場に提供する、現場担当者はそれを確認しながら出来形管理する、完成データを戻してもらって竣工書類として仕上げる、という流れを確立したいと考えています。



計良 竣工書類はバックオフィスに任せて、現場担当者は現場に集中してもらいたい、施工、安全、品質、原価管理。特に原価管理は工事管理部があまり関与しないところなので、現場担当者はそこを集中的に管理することで生産性が向上され、良いものができると思っています。

——なおかつ良い評定点ももたらせて粗利も増えたら最高ですね。今、完成度は何%くらいですか。

計良 70%とか。まだ優良点も取れないかな。工事管理部だけが良くていけないので、建設事業部あつての工事管理部だと思っっています。私たちが頑張ってもだめ、最前線で頑張っている現場担当者との取り組みが合致して100%になると思っています。

協 力 者	成友興業株式会社	都中建労働資材委員長	足立 裕介 (足立建設工業(株)代表取締役)
	建設事業部 工事管理部長	同委員	佐久間 藤樹 (佐久間建設(株)代表取締役)
	工事管理部 主任	同委員	永瀬 哲治 (森建設(株)代表取締役)
	工事管理部	同委員	加茂 怜 (加茂建設(株)常務取締役)
事務局	経営企画部	事務局長	秦 亜矢子 (敬称略)
	計良 浩介		
	鈴木 遙花(城東事業所サポート)		
	勝島 涼(城東事業所サポート)		
	月澤 麻衣		

建設業界PRに一役

ハローワークセミナーに都中建が講師



働き方改革で
会員講習会

ハローワーク渋谷が共催し人材確保・就職支援活動の一つとして行われた「建設業界PR」に都中建は講師として参加した。セミナーに都中建は講師として参加した。就職活動でハローワークを訪れた一般の人たちに対する建設業界PRに「役買った格好」。参加者でアンケートに答えた15人のうち、「会社の担当者個人面談で話を聞くか」との問いに11人が「検討する」と答えた。

週休2日制 導入など要望

都中建は2023年12月21日、東京都住宅政策本部と意見交換会を開いた。議題は、▽入札状況・年間発注予定▽週休2日制導入▽書類削減等生産性向上の取り組み▽工事現場における遠隔臨場▽その他――などについて要望した。

4団体合同施設 見学会に参加

都中建は2023年11月21日、「社員数50人未満の働き方改革 分業化や多国籍化の活用による業務改善・福利厚生制度など」と題した、会員講習会を開いた。講師は正和興業株式会社の星徹社長が務めた。

都建設局意見交換で要望書

24年対応はスピード感を

総合評価の発注件数減少を

東京都中小建設業協会 については、実績のある一と、今後の見通しをお伺いしたい。

①建設局における進捗状況について
これまで、書類の削減・簡素化について様々な検討がなされてきたが、現状は依然として、事務所発注案件で総合評価方式を注している。4月からの時間外労働の上限規制適用が目前に迫るなか、特段の対応を求めている。減らすことの検討を求めている。減らすことの検討を求めている。減らすことの検討を求めている。

②検査資料について
書類の削減・簡素化は検査資料についての検討が欠かされず、検討にあたっては国土交通省における検査方法と書類提出の両方を進めたい。

③発注件数について
現在の総合評価方式の制度においては、実績のある一部の業者のみが受注可能な状況になっている。このことについて、中小建設業者の都工点で特段の措置は取っていただけておらず、我々中小建設業者にとっては、事務所発注案件での総合評価方式を減らしていただくなど、実績少ない企業も受注の機会を得られるように検討いただきたい。

④発注方法について
総合評価方式での建設局での進捗状況、建設業での労働時間、国の動向をみて対応したい。

- 株式会社 朝倉組
代表取締役 朝倉 泰成
東京都多摩市落川 1251
電話 042-371-0881
- 株式会社 飛鳥
代表取締役 菊川 寛治
東京都中野区大和町 1-15-3
電話 03-5373-1711
- 足立建設工業株式会社
代表取締役 足立 裕介
東京都足立区入谷 8-9-9
電話 03-3899-0121
- 株式会社 東工務店
代表取締役 小根澤 美和
東京都荒川区東尾久 3-9-15
電話 03-3895-9978
- 池田建設株式会社
代表取締役 池田 重雄
東京都練馬区高野台 2-24-7
池田ビル 2F
電話 03-5393-5566
- 伊藤興業株式会社
代表取締役 伊藤 武司
東京都豊島区雑司ヶ谷 1-53-2
電話 03-3983-9675
- 岩井建設株式会社
代表取締役 岩井 良夫
東京都文京区小石川 1-13-11
電話 03-3815-8911
- 岩浪建設株式会社
代表取締役会長 岩浪 勝二
代表取締役社長 岩浪 岳史
東京都青梅市長淵 7-318
電話 0428-22-6241

- 株式会社 上之原工務店
代表取締役 上之原 一光
東京都文京区千駄木 2-42-8
電話 03-3824-6171
- 内田建設株式会社
取締役会長 内田 眞
東京都足立区竹の塚 5-6-5
電話 03-3858-6282
- 株式会社 榎木工業
代表取締役 榎森 厚志
東京都奥多摩町水川 1165
電話 0428-83-2544
- 株式会社 グー ス
代表取締役社長 吉岡 徹
東京都品川区西大井 6-9-6
電話 03-5743-2844
- 株式会社 河津建設
代表取締役 河津 修平
東京都大田区東嶺町 30-17
電話 03-3750-1617
- 株式会社 興建社
代表取締役 水島 隆明
東京都杉並区荻窪 5-18-14
電話 03-3392-6911
- 佐久間建設株式会社
代表取締役 佐久間 藤樹
東京都奥多摩町小丹波 45
電話 0428-85-2121

- 三英建設株式会社
代表取締役 野島 久成
東京都練馬区石神井台 7-18-16
電話 03-3929-5111
- 株式会社 シー・エス・イー
代表取締役 小林 藤也
東京都江戸川区西一之江 3-7-2
電話 03-3656-1077
- 新日本工業株式会社
代表取締役 金子 佳正
東京都江東区佐賀 1-11-11
電話 03-3643-7811
- 株式会社 セイシン
代表取締役 水野 成則
東京都練馬区高野台 2-4-7
電話 03-3997-7567
- 成友興業株式会社
代表取締役社長 細沼 順人
東京都あきる野市草花 1141-1
電話 042-558-4111
- 株式会社 センシュウ
代表取締役 藤田 吉之
東京都北区王子本町 2-9-9
ピュアハウス本町 1F
電話 03-3906-5222
- 大峰建設株式会社
代表取締役 野澤 一芳
東京都江戸川区西一之江 3-7-2
電話 03-3656-0439

- 多摩舗道株式会社
代表取締役 松尾 光一
東京都東大和市向原 6-1222-3
電話 042-567-0150
- 東京機工土木株式会社
代表取締役 澤本 昭広
東京都青梅市駒木町 3-580-3
電話 0428-24-1135
- 徳力建設工業株式会社
代表取締役 鳥越 雅人
東京都豊島区雑司ヶ谷 1-52-15
電話 03-3984-3501
- トラスト興業株式会社
代表取締役 熊澤 浩一
東京都昭島市緑町 4-9-7
電話 042-519-5674
- 株式会社 ニューテック康和
代表取締役 武田 和昌
東京都北区東田端 2-1-3
天宮ビル 5F
電話 03-5692-4825
- 堀真建設株式会社
代表取締役 堀口 宗弘
東京都足立区梅田 5-13-19
電話 03-3887-3131

- 株式会社 松下産業
代表取締役社長 松下 和正
東京都文京区本郷 1-34-4
電話 03-3814-6901
- 松本建設株式会社
代表取締役 松本 力
東京都豊島区巣鴨 5-41-5
電話 03-3915-5870
- 森建設株式会社
代表取締役社長 永瀬 哲治
東京都世田谷区用賀 3-18-14
電話 03-3707-3951
- 山口建設株式会社
代表取締役 山口 巖
東京都文京区千石 3-29-26-101
電話 03-3947-3261
- 株式会社 吉原組
代表取締役 鈴木 健之
東京都練馬区羽沢 1-19-9
電話 03-3993-0126
- 渡邊建設株式会社
代表取締役社長 渡邊 裕之
東京都豊島区南長崎 1-22-16
電話 03-3951-1161
- 渡辺建設株式会社
代表取締役 渡辺 健司
東京都杉並区高円寺南 4-3-3
電話 03-3312-7271

私たちは、東京、地域の安全・安心社会に貢献しています

地域建設業経営強化融資事業取扱 外国人技能実習生受入事業
下請セーフティネット融資事業取扱

都中建協同組合
理事長 野島 久成
東京都新宿区新宿 2-10-7 5F 電話 03-3356-7711